

2021年度事業計画（第12年度）

自 2021年4月1日 至 2022年3月31日

2020年度に引き続き、「研究助成事業」、「研究会（学会を含む）助成事業」並びに「研究者の海外派遣援助事業」を実施し、わが国の学術及び文化の向上発展に寄与することを目的とします。

事業実施に当たっては、基本財産の運用益を有効に活用するため、引き続き経常的経費の節約につとめます。

1. 研究助成

(1) 対象

自然科学分野はエレクトロニクスを中心とする自然科学の研究を行う研究者又は、研究グループ。

人文・社会科学分野は国際化にともなう法律、経済、社会、文化等に係る諸問題に関する研究を行う研究者又は、研究グループ。

(2) 助成金額

総額 406,000 千円以内とする。

(3) 選考方法

関連する学協会の代表者又は、大学の学部長等に推薦を依頼し、選考委員会において選考の上、理事会で決定後、評議員会で承認する。

2. 研究会（学会を含む）助成

(1) 対象

自然科学分野はエレクトロニクスを中心とする自然科学の研究を行い、日本国内で開催される研究会・学会。

人文・社会科学分野は国際化にともなう法律、経済、社会、文化等に係る諸問題に関する研究を行い日本国内で開催される研究会・学会。

(2) 助成金額

総額 24,000 千円以内とする。

(3) 選考方法

関連する学協会の代表者又は、大学の学部長等に推薦を依頼し、選考委員会において選考の上、理事会で決定後、評議員会で承認する。

3. 研究者の海外派遣援助

(1) 対象

自然科学分野はエレクトロニクスを中心とする自然科学の研究を、海外で行う研究活動、あるいは海外で開催される国際会議、シンポジウム等で研究発表する場合の海外派遣及びオンライン参加。

人文・社会科学分野は国際化にともなう法律、経済、社会、文化等に係る諸問題に関する研究を、海外で行う研究活動、あるいは海外で開催される国際会議・シンポジウム等で研究発表する場合の海外派遣及びオンライン参加。

(2)派遣期間

通例3ヶ月以内とする。

(3)援助金額

総額16,000千円以内とする。

(4)選考方法

関連する学協会の代表者又は、大学の学部長等に推薦を依頼し、選考委員会において選考の上、理事会で決定後、評議員会で承認する。

◎国内助成（援助）金額 合計

単位(千円、件)

項目	合計		自然科学系		人文・社会科学系	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
1. 研究助成	150 件程度	390,000	110	315,000	40	75,000
2. 研究会(学会)助成	35 件程度	24,000	30	21,000	5	3,000
3. 研究者海外派遣援助	100 件程度	16,000	80	14,000	20	2,000
合計	285 件程度	430,000	220	350,000	65	80,000

4. 海外での研究助成

引き続き、チェンマイ大学(タイ)、ペトロナス工科大学(マレーシア)、ダナン工科大学、ホーチミン工科大学(ベトナム)への研究助成を継続するとともに、フィリピン大学への研究助成を開始するための準備をする。

(1)対象

自然科学分野はエレクトロニクスを中心とする自然科学の研究を行う研究者又は、研究グループ。

人文・社会科学分野は国際化にともなう法律、経済、社会、文化等に係る諸問題に関する研究を行う研究者又は、研究グループ。

(2)助成金額

チェンマイ大学、ペトロナス工科大学に、各5,000千円、総額10,000千円以内とする。

ダナン工科大学、ホーチミン工科大学に、各3,000千円、総額6,000千円以内とする。

(3)選考方法

大学の教官に推薦を依頼し、学内で組織した選考委員会において選考の上、理事会で決定後、評議員会で承認する。

◎海外 研究助成 金額 合計

大学	自然科学系／人文系	
	件数	金額(千円)
チェンマイ大学	10 件程度	5,000
ペトロナス工科大学	10 件程度	5,000
ダナン工科大学	10 件程度	3,000
ホーチミン工科大学	10 件程度	3,000
合計	40 件程度	16,000

5. 年報発行

当財団の事業活動並びに研究助成の成果報告を年報にまとめ関係者に配付する。

6. 電子申請システムの維持

電子申請システムの維持管理費として、年間 1600 千円を計上する。

収支予算書

2021年 4月 1日から2022年 3月31日まで

公益財団法人村田学術振興財団	(単位:円)		
科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	464,686,680	443,552,711	21,133,969
基本財産受取利息	53,029,170	50,606,906	2,422,264
基本財産受取配当金	411,657,510	392,945,805	18,711,705
経常収益計	464,686,680	443,552,711	21,133,969
(2) 経常費用			
事業費	466,000,000	443,000,000	23,000,000
研究助成金	406,000,000	388,000,000	18,000,000
研究会助成金	24,000,000	24,000,000	0
海外派遣援助金	16,000,000	18,000,000	-2,000,000
選考費	10,000,000	4,000,000	6,000,000
印刷製本費	10,000,000	9,000,000	1,000,000
管理費	19,095,820	20,596,080	-1,500,260
給与及手当	5,400,000	5,400,000	0
会議費	2,000,000	3,600,000	-1,600,000
通信費	200,000	200,000	0
賃借料	78,480	78,480	0
システム保守料	1,617,000	1,587,600	29,400
減価償却費	1,070,340	2,100,000	-1,029,660
手数料	3,700,000	3,700,000	0
開発費	500,000	500,000	0
監事手当	230,000	230,000	0
役員報酬	4,000,000	2,600,000	1,400,000
雑費	300,000	600,000	-300,000
経常費用計	485,095,820	463,596,080	21,499,740
評価損益等調整前当期経常増減額	-20,409,140	-20,043,369	-365,771
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-20,409,140	-20,043,369	-365,771
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-20,409,140	-20,043,369	-365,771
一般正味財産期首残高	427,467,109	453,719,708	-26,252,599
一般正味財産期末残高	407,057,969	433,676,339	-26,618,370
II 指定正味財産増減の部			
基本財産受取寄付金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産受取利息	53,363,750	49,138,630	4,225,120
基本財産受取配当金	411,657,510	392,945,805	18,711,705
投資有価証券受取利息	93,507	757,607	-664,100
一般正味財産への振替額	-464,686,680	-402,386,960	-62,299,720
当期指定正味財産増減額	100,428,087	140,455,082	-40,026,995
指定正味財産期首残高	31,314,243,669	31,320,062,888	-5,819,219
指定正味財産期末残高	31,414,671,756	31,460,517,970	-45,846,214
III 正味財産期末残高	31,821,729,725	31,894,194,309	-72,464,584

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

2021年度における借り入れの予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

2021年度における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定はありません。